

CASBEE® 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE-新築（簡易版）2010年版 | 使用評価ソフト：CASBEE-NCb_2010(v.1.8)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	京セラSLCテクノロジー株式会社 京	階数	地上2F
建設地	京都府綾部市	構造	S造
用途地域	工業地域、防火指定なし	平均居住人員	136 人
気候区分		年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年12月 竣工	評価の実施日	2012年4月11日
敷地面積	121,879 m ²	作成者	北谷幸一
建築面積	12,318 m ²	確認日	2010年4月12日
延床面積	24,038 m ²	確認者	北谷幸一

外観パース等
 図を貼り付けるときは
 シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

環境品質 (縦軸) vs 環境負荷 L (横軸)

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★★★★★

30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆☆ 100%超: ☆☆☆☆

標準計算
 ①参照値
 ②建築物の取組み
 ③上記+②以外の
 ④上記+

(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5
 Q1 室内環境: 3
 Q3 室外環境 (敷地内): 3
 LR1 エネルギー: 4
 LR2 資源・マテリアル: 3
 LR3 敷地外環境: 2

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 2.2

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 1.3

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合 各室において大空間の室面積、天井高を有し、建物・敷地周囲に緑地を配置している		その他 注) 上記の6つのカテゴリー以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。
Q1 室内環境 冬期24℃、夏期24℃の室温を実現することが可能な設備容量と加湿・除湿機能を有する設備を設置している	Q2 サービス性能 一般作業室の天井高さは3.0m以上あり、維持管理に配慮した設計としている	Q3 室外環境 (敷地内) 敷地、建物周囲に緑地帯を設け、ゆとりのある建物配置としている
LR1 エネルギー 注) 「LR1 エネルギー」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。	LR2 資源・マテリアル リサイクル資材を使用し、躯体と仕上げ材が容易に分別可能となっている	LR3 敷地外環境 十分な駐車場、駐輪場を確保している

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される